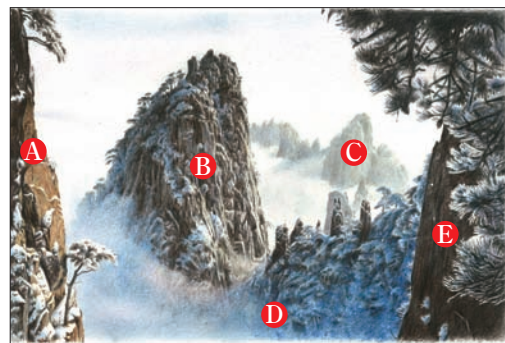


描画手順 4

- **A** 絵の左側の崖を雪の部分塗り残すようにしながら、明るい部分は19番と21番を重ね塗りし、暗い部分は22番と24番で塗る。さらに雪の影の部分に9番を加える。
- **B** 中央の大きい山を22番と24番で、雪の部分を残しながら塗る。明部の影は24番と19番を薄めに塗って表現する。そして9番で立体感を表現する。
- **C** 遠方にかすむ山々は24番と19番で薄く描く。
- **D** 絵の下方部分は22番と24番で強めに描いて、白く塗り残した雪の部分に33番と9番を加える。
- **E** 絵の右側の影になった崖は22番をベースに、24番で強めに塗りながら表情を出す。このとき、松の葉先の凍った感じを白く大きめに塗り残して表現する。



泉 智子のワンポイント カラーセラピー

白とグレイ、茶や黒などの濁色風土色は落ち着きと風雅さをシンボライズします。無彩色を白に溶け合わせ、折衷能力や中間や柔軟であることの能力を養ってくれます。また悠久のときを感じさせるこれらの色彩は、時間をかけて完成させるダンディさや、シックさをもたらします。

■ 使用する色

- (09) ウルトラマリン／ぐんじょういろ ■ (33) ブルー／あお
- (19) イエローオークル／おうどいろ
- (21) ブラウン／ちゃいろ
- (22) パンダイクブラウン／こげちゃいろ
- (24) ブラック／くろ